

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8237
担当部課名	経済部	産業振興	課	産業政策班
事務事業名	さがみはら産業振興ビジョン推進事業		事業コード	31110

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第1節	活力ある産業の振興	8年度
施策名	第1施策	総合的な産業振興施策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
ビジョン将来像 豊かな生活文化を創生する産業をめざして ビジョン基本方針 市民・消費者の立場に立った産業の振興、未来に向けた提案能力のある産業の振興、ネットワークを活用した産業の振興、環境の保全・調和を考えた産業の振興、進む国際化に対応した産業の振興		市内産業界 対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
経済部各課の全事業		さがみはら産業振興ビジョンの推進	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額				
	人員・時間数				
	人件費				
	その他経費				
	合計	0	0	0	0
特定財源					

6 個別評価

(1) 達成度・・・目標をどれだけ達成したか

評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	
$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	商業・工業・農業の振興を始め、中小企業の経営安定化支援、創業・新分野進出支援など各種産業振興策を進めており、概ね目標を達成しつつある。	

(2) 必要性・・・時代変化に適応した事業内容か

評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 実態調査や企業ヒアリングの実施、また、国藤の政策動向などを見極めつつ施策を進めている。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か

評価 A ▼	A : 妥当である	理由 : 費用対効果を念頭に置きながら施策を進めている。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か

評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 : 商工会議所、農協、産業振興財団、SIC等ふさわしい事業主体を念頭に置きながら施策を進めている
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか

評価 A ▼	A : 満足できる	理由 : 産業界の概ねの理解を得られている。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か

評価 A ▼	A : 有効である	理由 : 本市産業政策の目標と施策を掲げたビジョンに基づき各種施策を進めることは、効果的な施策の推進に寄与する。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明 :
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明 :

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--